



WEEKLY REPORT

第2580地区 東京豊島東ロータリークラブ

創立/1986年2月19日 (会長)久保 司 (幹事)渡邊 裕之
 例会場/〒171-8505 東京都豊島区西池袋1-6-1 ホテルメトロポリタン Tel(03)3980-1111
 事務所/〒171-0021 東京都豊島区西池袋3-33-26-109 Tel(03)3985-7577 Fax(03)3590-6644
 HP/http://www.toshimah-rc.jp E-mail/info@toshimah-rc.jp

◎本日の例会 1187 回 2011年3月23日

卓 話 第32回バギオ訪問の旅
 バギオ基金
 常任理事 竹内哲夫氏

◆1186 回例会はロータリークラブ定款第6条会合 (C) 取消。に則り休会と致しました。

◎前回の例会 1185 回 2011年3月9日

会長報告

- ① 米山奨学生鄧飛さんへ3月の奨学金と救世軍司令官吉田真様からのプレゼント品をお渡し致します。
- ② RIより2009-10年度会員増強賞の表彰状を頂きました。
- ③ バギオ基金より特別感謝状を頂きました。

幹事報告

- ① 国際ロータリー2580地区ガバナー、地区大会実行委員長、ホストクラブ会長より地区大会への登録、参加に際しての礼状が来ております。
- ② 第3回日台ロータリー親善会議のご案内が届いております。
 開催日時 2011年6月10日(金) 14:00~19:30
 会 場 ホテルグランヴィア京都
 前川会員が総裁ですので、当クラブからも多数の出席をお願い致します。
- ③ 2010-11年度地区協議会開催のお知らせが来ております。
 出席対象の次年度委員長はご出席をお願いします。
- ④ 「第12回ロータリー国際囲碁大会」台湾・桃園市にて4月30日に開催の案内がきております。
- ⑤ 台北東海RCより25周年のお土産を頂いておりますので皆さんお持ち帰り下さい。

■ゲスト

米山奨学生 鄧 飛さん
 ロータリー米山記念奨学会事務局長 坂下博康様

■ビジター

板橋RC 平井和成様

■出席報告

会 員	出席率 参入 会員数	出席数	欠席数	出席率	2月16日分 修正 出席率
40名	35名	26名	9名	74.29%	89.19%

◎次回の例会 1188 回 2011年3月30日

会員増強ホームミーティングの報告
 浅原会員増強・退会防止委員長
 各班長

ニコニコ BOX

竹内会員/先週25年皆出席の賞品を有難うございます。
 健康で無事過ごすことができ感謝しています。
 村山会員/妻の誕生日、私の誕生日そして結婚記念日と楽しい事が重なるシーズンです。

国際ロータリー第2580地区
 東京豊島東ロータリークラブ
 会長 久保 司様
 会員の皆様

台北東海ロータリークラブ
 会 長 蕭 天厚 CPA
 幹 事 洪 詠綺 MISENS

及び台北東海ロータリークラブ全会員一同

拝啓

向春の候、貴クラブにおかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご温情を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、先般開催されました貴クラブ創立25周年記念式典及び歓迎交流会の折には、ご招待を賜り心より感謝申し上げます。この度も貴クラブの皆様にご温かいおもてなしときめ細かいお心配りでお迎え頂きましたことに、訪問団及び台北東海ロータリークラブ一同、大変感激致しました。

特に、澤田様には歓迎交流会の後で、我がクラブと東東会との交流会を執り行った際、会場やお飲み物などをご準備頂き、感謝しております。また、正式パーティ終了後においても、月井様の奥様がご経営されている“息抜き処-みよちゃん”のお店へお招き頂き、大変楽しいひと時を過ごすことができました。本当にありがとうございました。

今後とも、意義ある姉妹提携をもとに、更に交流を深め相互の発展に繋がるよう努力していく所存でございます。どうか末永いお付き合いを宜しくお願い致します。

御礼の言葉はつきませんが、再びお会いできることを楽しみにしております。

末筆ながら、貴クラブの益々のご発展並びに皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。 敬具



米山奨学会について
ロータリー米山記念奨学会
事務局長 坂下博康氏

日本ロータリーには世界に誇る合同奉仕事業があります。

それこそ、(財)ロータリー米山記念奨学会です。まさに「先輩ロータリアンから受け継いだ宝物」です。世界の留学生事情と、歴史を踏まえた「米山記念奨学会とは」と学友(元奨学生)が、如何にロータリー精神を学んで活躍しているかをご説明します。

I. まず世界の留学生事情を見てみましょう。

1. 世界の留学生は2000年の二百万人から2008年には三百三十万人に増加したと思われれます。1985年にはわずか百十万人でした。
2. しかし、その留学先はアメリカ、英国、ドイツなど欧米が多く、日本はそのわずか3.8%に過ぎません。
3. 日本への留学生は約十四万人と25年前の一万八千人から激増しています。
4. その92%はアジアからの留学生です。

II. 米山記念奨学会の主な特徴は、

1. 日本のロータリー34地区が手を携えて行っている唯一の合同奉仕活動です。
2. 戦後の混乱期、昭和27年(1952年)に東京ロータリーの古澤文作さんが「米山翁の遺徳を讃える無形の金字塔として」立案、最初は単独クラブでの奉仕活動でした。
3. 1956年の地区大会で「国際奉仕としてふさわしい、財団法人として全国組織」とする決議を行いました。その大会の会長代理は「四つのテスト」のハーバート・テラーで、その場で米山記念奨学事業に感謝を述べています。
4. 外国人留学生の支援という単一奉仕事業をひたすら展開しています。
5. 1967年の財団法人設立趣意書には「全国ロータリークラブの寄付を主たる財源、ロータリー会

員が運営、ロータリー目的達成に寄与」と書いてあります。

6. 民間で最大の留学生奨学団体(毎年800人、最多時は年1,100人)です。
7. ロータリアンからの寄付だけを財源として、頂いた寄付は全て奨学事業に使っています。
8. これまで(2011年4月)に世界121の国・地域から約16,500人の学生を支援。(パレスチナからも)

III. 活躍する学友については「米山学友の群像 Vol.3」を見て下さい。

台北東海RCの徐重仁さんもこのパンフレットに載っていますし、台湾のガバナーになった許國文さんも載っています。学友からの寄付も増えています。合計で1,500万円を超えました。台湾学友会は自分たちで募金をして、日本から台湾への留学生に奨学金を出す制度を作り、今年で3年目になります。

IV. 「継続は力なり」です。是非、米山、バギオ基金、ロータリー財団にご協力下さい。

会員増強目標に向けてのホームミーティング

3月9日(水) ホテルメトロポリタン「桂林」

18:00~21:00



第1班 島田班 高崎・河原・前川会員



第3班 村中班 澤田・斉藤・山元・大林会員

東北地方太平洋沖地震におきましては被災されました、皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに犠牲者の方々とご遺族の皆様に対して深くお悔み申し上げます。

そして一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

